



大阪科学・大学記者クラブ 御中

2015年2月24日

公立大学法人大阪市立大学 広報室

Email : t-koho@ado.osaka-cu.ac.jp

**平成 27 年度 公立大学法人大阪市立大学
役員・副学長等・研究科長・学部長
(予定者)が決定しました**

公立大学法人大阪市立大学の平成 27 年度の役員・副学長等・研究科長・学部長について、次のとおり決定しましたので発表いたします。

(1) 平成 27 年度 公立大学法人大阪市立大学役員等

| 役職 | 氏名 | 前職等 | 任期 | 備考 |
|----------|--------------------|---------------------|---------------------------------------|----------|
| 理事長兼学長 | にしざわ よしき 西澤 良記 | 元 医学研究科長 | 平成 26 年 4 月 1 日～ 平成 28 年 3 月 31 日 | 任期中 |
| 副理事長 | かしわぎ たかし 柏木 孝 | 元 大阪市副市長 | 平成 26 年 4 月 1 日～ 平成 28 年 3 月 31 日 | 任期中 |
| 理事兼副学長 | いのうえ とおる 井上 徹 | 元 文学研究科長 | 平成 27 年 4 月 1 日～ 平成 28 年 3 月 31 日 | 新任 |
| 理事兼副学長 | みやの みちお 宮野 道雄 | 元 生活科学研究科長 | 平成 26 年 4 月 1 日～ 平成 28 年 3 月 31 日 | 任期中 |
| 理事兼病院長 | いしこ おさむ 石河 修 | 前 医学研究科長 | 平成 26 年 4 月 1 日～ 平成 28 年 3 月 31 日 | 任期中 |
| 理事 (非常勤) | ふるかわ ひろなり 古川 弘成 | 阪和興業株式会社 代表取締役社長 | 平成 27 年 4 月 1 日～ 平成 28 年 3 月 31 日 | 新任 |
| 理事 (非常勤) | ふじの ただずみ 藤野 正純 | 公認会計士 | 平成 27 年 4 月 1 日～ 平成 28 年 3 月 31 日 | 再任 |
| 監事 (非常勤) | たなか いちろう 田中 一郎 | 弁護士 | 平成 26 年 1 月 1 日～ 平成 27 年 12 月 31 日 | 任期中 ※ |

※監事については市長任命

(2) 平成27年度 副学長について

| 役 職 | 氏 名 | 任 期 | 備考 |
|----------------------------|--------------------|--------------------------|-----|
| 副学長 (教育・学生担当) | いのうえ とおる 井上 徹 | 平成26年4月1日～ 平成28年3月31日 | 任期中 |
| 副学長 (研究・地域貢献・国際交流担当) | みやの みちお 宮野 道雄 | 平成26年4月1日～ 平成28年3月31日 | 任期中 |
| 副学長 (産学官連携・知的財産・大学改革担当) | おおしま ひろし 大嶋 寛 | 平成26年4月1日～ 平成28年3月31日 | 任期中 |
| 副学長 (大学機関別認証評価担当) | きりやま たかのぶ 桐山 孝信 | 平成27年4月1日～ 平成28年3月31日 | 再任 |
| 特命副学長 (人事委員会担当) | さくらぎ ひろゆき 櫻木 弘之 | 平成27年4月1日～ 平成28年3月31日 | 再任 |

(3) 平成27年度 担当部長等について

| 役 職 | 氏 名 | 任 期 | 備考 |
|--------------|--------------------|--------------------------|-----|
| 教務担当部長 | はしもと ふみひこ 橋本 文彦 | 平成27年4月1日～ 平成28年3月31日 | 新任 |
| 学生担当部長 | とみざわ おきみ 富澤 修身 | 平成26年4月1日～ 平成28年3月31日 | 任期中 |
| 入試担当部長 | みたむら むねき 三田村 宗樹 | 平成26年4月1日～ 平成28年3月31日 | 任期中 |
| 学術情報総合センター所長 | やまざき たかし 山崎 孝史 | 平成27年4月1日～ 平成28年3月31日 | 新任 |

(4) 平成 27 年度 研究科長・学部長及び医学部附属病院長について

(研究科長・学部長)

| 役職 | 氏名 | 任期 | 備考 |
|--------------------|---------------------|--------------------------------------|-----|
| 経営学研究科長 商学部長 | きよた たくみ 清田 匡 | 平成 27 年 4 月 1 日～ 平成 29 年 3 月 31 日 | 新任 |
| 経済学研究科長 経済学部長 | ふくはら ひろゆき 福原 宏幸 | 平成 27 年 4 月 1 日～ 平成 29 年 3 月 31 日 | 新任 |
| 法学研究科長 法学部長 | かなざわ まり 金澤 真理 | 平成 27 年 4 月 1 日～ 平成 29 年 3 月 31 日 | 新任 |
| 文学研究科長 文学部長 | おだなか あきひろ 小田中 章浩 | 平成 27 年 4 月 1 日～ 平成 29 年 3 月 31 日 | 新任 |
| 理学研究科長 理学部長 | ほそん たかゆき 保尊 隆享 | 平成 27 年 4 月 1 日～ 平成 29 年 3 月 31 日 | 再任 |
| 工学研究科長 工学部長 | ひの やすお 日野 泰雄 | 平成 26 年 4 月 1 日～ 平成 28 年 3 月 31 日 | 任期中 |
| 医学研究科長 医学部長 | あらかわ てつお 荒川 哲男 | 平成 26 年 4 月 1 日～ 平成 28 年 3 月 31 日 | 任期中 |
| 看護学研究科長 | おやまだ ひろこ 小山田 浩子 | 平成 27 年 4 月 1 日～ 平成 29 年 3 月 31 日 | 新任 |
| 生活科学研究科長 生活科学部長 | にしかわ よしかず 西川 禎一 | 平成 26 年 4 月 1 日～ 平成 28 年 3 月 31 日 | 任期中 |
| 創造都市研究科長 | かしわぎ ひろし 柏木 宏 | 平成 26 年 4 月 1 日～ 平成 28 年 3 月 31 日 | 任期中 |

(医学部附属病院長)

| 役職 | 氏名 | 任期 | 備考 |
|----------|-----------------|--------------------------------------|-----|
| 医学部附属病院長 | いしこ おきむ 石河 修 | 平成 26 年 4 月 1 日～ 平成 28 年 3 月 31 日 | 任期中 |

【本件に関する問い合わせ先】

公立大学法人大阪市立大学 法人運営本部企画総務課
担当：柏村・肥田 TEL：06-6605-2010

大阪市立大学副学長略歴

- 1 氏 名 井上 徹 (いのうえ とおる)
- 2 生年月日 61 歳(昭和 29 年生まれ)
- 3 専 攻 東洋史学
- 4 任 期 平成 26 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日
- 5 学 位 博士(歴史学)(名古屋大学)
- 6 最終学歴 名古屋大学大学院文学研究科 後期博士課程 単位取得退学
- 7 職 歴 昭和 63 年 10 月 弘前大学人文学部 講師
平成 2 年 1 月 弘前大学人文学部 助教授
平成 10 年 7 月 弘前大学人文学部 教授
平成 13 年 4 月 大阪市立大学大学院文学研究科・文学部 教授

平成 23 年 4 月～平成 25 年 3 月 大阪市立大学文学研究科長
平成 25 年 4 月～平成 26 年 3 月 大阪市立大学学長特別補佐
平成 26 年 4 月～平成 27 年 3 月 副学長兼教務担当部長
平成 27 年 4 月～ 公立大学法人大阪市立大学理事兼副学長
- 8 選出年月日 平成 26 年 2 月 24 日
- 9 主な業績等
著書(単著) 『中国の宗族と国家の礼制—宗法主義の視点からの分析—』(2000. 2、研文出版)
著書(共編著) 『宋—明宗族の研究』(2002. 3、汲古書院)
著書(共著) 『中日学者論中国古代城市』(2007. 5、三秦出版社)
著書(編著) 『海域交流と政治権力の対応』(2011. 2、汲古書院)—
論文(単著) 「中国近世の都市と礼の威力」(『年報都市史研究』15、2007. 12、山川出版社)
論文(単著) 「都市文化の伝統とグローバリズム」(『都市文化理論の構築に向けて』、2007. 3、清文堂出版)
論文(単著) 「華」はどのように「夷」を包摂したか?」(『歴史評論』733、2011. 5)
論文(単著) 「明末の商税徴収と広東社会」(『年報都市史研究』19、2012. 3)
論文(単著) 「明朝の州県管理—広東羅定直隸州の創設—」(『東洋学報』96-3、2014. 12)
- 10 その他 任期中

大阪市立大学副学長略歴

- 1 氏 名 宮野 道雄 (みやの みちお)
- 2 生年月日 64 歳 (昭和 25 年生まれ)
- 3 専 攻 居住安全人間工学
- 4 任 期 平成 26 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日
- 5 学 位 工学博士 (東京都立大学)
- 6 最終学歴 昭和 55 年 3 月
東京都立大学大学院工学研究科博士課程 単位取得満期退学
- 7 職 歴 昭和 58 年 4 月 東京工科専門学校建築科 専任講師
昭和 60 年 10 月 大阪市立大学生活科学部 講師
平成 元年 4 月 大阪市立大学生活科学部 助教授
平成 9 年 4 月 大阪市立大学生活科学部 教授
平成 13 年 4 月 大阪市立大学大学院生活科学研究科 教授

平成 18 年 4 月～平成 20 年 3 月 生活科学研究科研究科長
平成 22 年 4 月～ 公立大学法人大阪市立大学理事兼副学長
現在に至る
- 8 選出年月日 平成 26 年 2 月 24 日
- 9 主な業績等
主な著書
“Human Casualties in Natural Disasters” (Springer 2011)
『長周期地震動と建築物の耐震性』(日本建築学会、2007 年)
『住まいの事典』(朝倉書店 2004 年)
『防災事典』(築地書館 2002 年)
『阪神大震災-はや 5 年まだ 5 年-』(学芸出版社 2000 年)
- 10 その他 任期中

大阪市立大学副学長略歴

- 1 氏 名 大嶋 寛(おおしま ひろし)
- 2 生年月日 64歳(昭和25年生まれ)
- 3 専 攻 化学工学
- 4 任 期 平成26年4月1日～平成28年3月31日
- 5 学 位 工学博士(大阪市立大学)
- 6 最終学歴 昭和52年9月 大阪市立大学大学院応用化学専攻後期博士課程 退学
- 7 職 歴 昭和52年10月 大阪市立大学工学部応用化学科 助手
平成2年4月 大阪市立大学工学部生物応用化学科 助手
平成4年4月 大阪市立大学工学部生物応用化学科 助教授
平成11年4月 大阪市立大学工学部生物応用化学科 教授
平成13年4月 大阪市立大学大学院工学研究科生物応用化学専攻 教授
平成14年4月 大阪市立大学大学院工学研究科化学生物系専攻 教授

平成15年4月～平成17年3月 大阪市立大学評議員
平成20年4月～平成21年3月 大阪市立大学教育研究評議員
平成21年4月～平成24年3月 大阪市立大学工学研究科長
平成24年4月～平成25年3月 大阪市立大学特命副学長
平成25年4月～平成26年3月 大阪市立大学特命副学長兼大学改革室長
平成26年4月～ 大阪市立大学副学長兼大学改革室長
現在に至る
- 8 選出年月日 平成26年2月24日
- 9 主な業績等
《著書》
 1. 役にたつ化学シリーズ8 化学工学, 朝倉書店, 65-79, 96-104 (2005)
 2. ファインケミカルシリーズ 医薬品原薬・中間体製造におけるスケール アップとトラブル対策, シーエムシー出版, 103-113 (2008)
《学術論文》
 1. Structure of supersaturated solution and crystal nucleation induced by diffusion, J. Crystal Growth, **373**, pp. 2-6 (2013)
 2. Repeated Cooling Crystallization for Production of Microcrystals with a Narrow Size Distribution, J. Chem. Eng. Japan, **45** (10), pp.811-815 (2012)
 3. Control of Crystal Size Distribution Using a mL-Scale Continuous Crystallizer Equipped with a High Speed Agitator, J. Chem. Eng. Japan, **45** (1), pp. 28-33 (2012)
 4. Relationship between Crystal Polymorphism and Solution Structure of an Imidazopyridine Derivative as a Drug Substance for Osteoporosis, J. Chem. Eng. Japan, **42**, pp. 204-211 (2009)
 5. Production of High Concentration Glucose-1-Phosphate by Immobilized Phosphorylase, J. Chem. Eng. Japan, **42**, pp. 191-197 (2009)

6. Effects of Impurities on Crystal Polymorphism of an Imidazopyridine Derivative
Developed as a Drug Substance for Osteoporosis, J. Chem. Eng. Japan, **42**, pp. 147-
152 (2009)

学術論文 90編, 解説・総説 14編, 著書 12冊, その他 27編

10 その他 任期中

大阪市立大学副学長略歴

- 1 氏 名 桐山 孝信(きりやま たかのぶ)
- 2 生年月日 57歳(昭和33年生まれ)
- 3 専 攻 国際組織法
- 4 任 期 平成27年4月1日～平成28年3月31日
- 5 学 位 博士(法学)(大阪市立大学)
- 6 最終学歴 昭和61年3月 京都大学大学院法学研究科博士課程 単位修得退学
- 7 職 歴 昭和61年4月 京都大学法学部 助手
平成元年4月 神戸市外国語大学外国語学部 助教授
平成5年4月 大阪市立大学法学部 助教授
平成11年4月 大阪市立大学法学部 教授
平成14年4月 大阪市立大学大学院法学研究科 教授

平成16年4月～平成18年3月 大阪市立大学 学生部長
平成19年4月～平成20年3月 大阪市立大学大学院法学研究科長・法学部長
平成22年4月～平成27年3月 公立大学法人大阪市立大学理事兼副学長
平成27年4月～ 大阪市立大学副学長
- 8 選出年月日 平成27年2月23日
- 9 主な業績等
著書
『国際機構(第4版)』(共編著、世界思想社、2009年)
『国際紛争と国際法』(共著、嵯峨野書院、2008年)
『民主主義の国際法』(有斐閣、2001年)
論文
「国際法秩序における民主主義の機能」国際法外交雑誌107巻4号：pp1-18.
「人間の安全保障と世界銀行」大久保史郎編『グローバリゼーションと人間の安全保障』
2007. 7. : pp. 176-196.
「領土帰属論からガバナンス論への転回と植民地主義—委任統治制度再考の今日的意義—」
浅田正彦編『二一世紀国際法の課題：安藤仁介先生古希記念』2006：pp. 3-23.
「世界銀行の活動と国際人権」法律時報. 77巻1号(通号952) [2005. 1]
- 10 その他 前任の任期満了に伴う選出(再任)

大阪市立大学特命副学長略歴

- 1 氏 名 櫻木 弘之 (さくらぎ ひろゆき)
- 2 生年月日 57 歳(昭和 32 年生まれ)
- 3 専門分野 原子核物理学
- 4 任 期 平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日
- 5 学 位 理学博士 (九州大学)
- 6 最終学歴 九州大学大学院理学研究科 物理学専攻 博士後期課程修了
- 7 職 歴 昭和 60 年 4 月 東京大学原子核研究所 研究員
昭和 62 年 4 月 大阪市立大学理学部 助手
平成 2 年 4 月 大阪市立大学理学部 講師
平成 6 年 4 月 大阪市立大学理学部 助教授
平成 11 年 4 月 大阪市立大学理学部 教授
平成 13 年 4 月 大阪市立大学大学院理学研究科 教授

平成 22 年 4 月～平成 25 年 3 月 大阪市立大学理学研究科長
平成 25 年 4 月～ 大阪市立大学特命副学長
現在に至る
- 8 選出年月日 平成 27 年 2 月 23 日
- 9 主な業績等
著書(分担執筆) 『Nucleon Hadron Many Body Systems』, Oxford University Press, 1999
論文(共著) 『Medium effect in the high-density region probed by nucleus-nucleus elastic scattering』, Physical Review C **90**, 041601(R), 2014
論文(共著) 『Repulsive nature of optical potentials for high-energy heavy-ion scattering』, Physical Review C**82**, 044612, 2010.
論文(共著) 『New complex G -matrix interactions derived from two- and three-body forces and application to proton-nucleus elastic scattering』, Physical Review C **78**, 044610, 2008.
論文(共著) 『 $3\alpha+3\alpha$ and $3\alpha+^{12}\text{C}$ configurations in ^{24}Mg 』, Physical Review Letters **74**, 4141, 1995.
論文(共著) 『Evidence for Strong Nuclear-Breakup Contribution to $^6\text{Li}\rightarrow\alpha+d$ Breakup by ^{208}Pb at Forward Angles』, Physical Review Letters **69**, 1892, 1992.
論文(単著) 『Energy and target dependence of projectile breakup effect in elastic scattering of ^6Li 』, Physical Review C **35**, 2161, 1987.
論文(共著) 『Microscopic coupled-channels study of scattering and breakup of light heavy-ions』, Progress of Theoretical Physics Supplement **89**, 136, 1986.
- 10 その他 前任の任期満了に伴う選出(再任)

大阪市立大学教務担当部長略歴

- 1 氏 名 橋本 文彦(はしもと ふみひこ)
- 2 生年月日 51 歳(昭和 38 年生まれ)
- 3 専 攻 行動情報論
- 4 任 期 平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日
- 5 学 位 博士(経済学)(大阪市立大学)
- 6 最終学歴 平成 2 年 3 月 大阪市立大学大学院文学研究科 前期博士課程 修了
- 7 職 歴 平成 3 年 4 月～平成 6 年 3 月 コンピュータ総合学園 HAL 専任講師
平成 7 年 4 月 大阪市立大学経済学部 助手
平成 9 年 4 月 大阪市立大学経済学部 助教授
平成 13 年 4 月 大阪市立大学大学院経済学研究科 助教授
平成 19 年 4 月 大阪市立大学大学院経済学研究科 教授

平成 22 年 4 月～平成 23 年 3 月 大阪市立大学教育研究評議員
平成 27 年 4 月～ 大阪市立大学教務担当部長
- 8 選出年月日 平成 27 年 2 月 23 日
- 9 主な業績等
＜学術論文＞
単著 『機械は心もちうるのか?』 心理学評論 Vol. 37, No. 4, 533-553, 1995
共著 “A Report of U-Mart Experiments by Human Agents”, Gaming, Simulations and Society, 49-57, Springer, 2004
単著 『機械の身体と人間の身体, 機械の心と人間の心』 思索 Vol. 45, 207-232, 2012
単著 “Interference on memory between olfactory stimulus and visual stimulus with time-interval”, Perception, Vol. 42 (Supp.), 166, 2013
他 33 編 (研究報告含む)

＜著書＞
単著 『C 言語のパラドックス』(上下巻) モード学園出版局 1995
分担執筆 『脳科学における身体と環境の位置づけ ―理論と実証による相補的モデルの構築―』 中山科学振興財団活動報告書 29-38, 2006
分担執筆 “Artificial Market Experiments with the U-Mart System”, Springer, 2008 (第 5 章を担当)
他 3 編 (分担執筆含む)
- 10 その他 前任の退任に伴う選出(新任)

大阪市立大学学生担当部長略歴

- 1 氏 名 富澤 修身 (とみざわ おさみ)
- 2 生年月日 61 歳 (昭和 29 年生まれ)
- 3 専 攻 工業論
- 4 任 期 平成 26 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日
- 5 学 位 経済学博士 (東北大学)
- 6 最終学歴 東北大学大学院経済学研究科博士後期課程単位取得退学
- 7 職 歴 昭和 59 年 4 月 東北大学経済学部 助手
昭和 60 年 4 月 大阪市立大学商学部 講師
昭和 63 年 10 月 大阪市立大学商学部 助教授
平成 5 年 4 月 大阪市立大学商学部 教授
平成 13 年 4 月 大阪市立大学大学院経営学研究科教授

平成 16 年 4 月～平成 18 年 3 月 経営学研究科長・商学部長
平成 24 年 4 月～ 大阪市立大学学生担当部長
現在に至る
- 8 選出年月日 平成 26 年 2 月 24 日
- 9 主な業績等 単著『アメリカ南部の工業化』(創風社, 平成 3 年)
単著『構造調整の産業分析』(創風社, 平成 10 年)
単著『ファッション産業論』(創風社, 平成 15 年)
単著『模倣と創造のファッション産業史』
(ミネルヴァ書房, 平成 25 年)
- 10 その他 任期中

大阪市立大学入試担当部長略歴

- 1 氏 名 三田村 宗樹(みたむら むねき)
- 2 生年月日 56 歳(昭和 33 年生まれ)
- 3 専門分野 第四紀地質学・都市地質学
- 4 任 期 平成 26 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日
- 5 学 位 博士(理学)(大阪市立大学)
- 6 最終学歴 昭和58年 3月 大阪市立大学大学院理学研究科地質学専攻 修了
- 7 職 歴 昭和 58 年 4 月 川崎地質株式会社技術職
昭和 60 年 10 月 大阪市立大学理学部 助手
平成 5 年 10 月 大阪市立大学理学部 講師
平成 9 年 10 月 大阪市立大学理学部 助教授
平成 10 年 4 月 大阪市立大学大学院理学研究科 助教授
平成 19 年 4 月 大阪市立大学大学院理学研究科 准教授
平成 22 年 4 月 大阪市立大学大学院理学研究科 教授

平成 26 年 4 月～大阪市立大学入試担当部長
現在に至る
- 8 選出年月日 平成 26 年 2 月 24 日
- 9 主な業績等 共著 『「人類紀自然学」』(共立出版, 平成 19 年)
共著 『日本地方地質誌 近畿地方』(朝倉書店, 平成 21 年)
共著 『都市の水資源と地下水の未来』(京都大学学術出版会, 平成 23 年)
共著 『いのちを守る都市づくり[課題編]』(大阪公立大学出版協会, 平成 24 年)
共著 『いのちを守る都市づくり[アクション編]』(大阪公立大学出版協会, 平成 25 年)
- 10 その他 任期中

大阪市立大学学術情報総合センター所長略歴

- 1 氏 名 山崎 孝史(やまざき たかし)
- 2 生年月日 53 歳(昭和 36 年生まれ)
- 3 専 攻 政治地理学、沖縄研究
- 4 任 期 平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日
- 5 学 位 Ph.D. (University of Colorado, Boulder)
- 6 最終学歴 平成 16 年 5 月 米国コロラド大学 地理学部 博士課程 修了
- 7 職 歴 平成 2 年 6 月 京都大学文学部助手
平成 6 年 4 月 山口県立大学国際文化学部講師から助教授
平成 10 年 8 月 フルブライト奨学生(大学院研究)
平成 13 年 10 月 大阪市立大学大学院文学研究科助教授
平成 20 年 4 月 大阪市立大学大学院文学研究科教授

平成 22 年 4 月～平成 27 年 3 月 学術情報総合センター副所長
平成 27 年 4 月～ 学術情報総合センター所長
- 8 選出年月日 平成 27 年 2 月 23 日
- 9 主な業績等
<学術論文>
「国家の「中心」と「周辺」—政党対立からみた沖縄の分断」*α-SYNODOS* 162/163、単著 2014 年 12 月
「政治地理学から見た領土論の罣」岩下明裕編著『領土という病—国境ナショナリズムへの処方箋』
北海道大学出版会、pp. 7-26、単著 2014 年 7 月
「軍民境界都市としてのコザ—暴動の記憶とアイデンティティ」谷富夫・安藤由美・野入直美編著
『持続と変容の沖縄—沖縄なるものの現在』ミネルヴァ書房、pp. 218-242、単著 2014 年 5 月
「学術知識の流通とオープンアクセスジャーナルの役割」*情報学* 10-1、pp. 45-66、単著 2013 年 5 月
「Reemerging political geography in Japan」*Japanese Journal of Human Geography* 64-6、pp. 72-94、
共著(筆頭著者) 2012 年 12 月
「スケール／リスケーリングの地理学と日本における実証研究の可能性」
地域社会学会年報 24 号『リスケーリング下の国家と地域社会』、pp. 55-71、単著 2012 年 5 月
「知事・市長意見交換会の言説分析からみた大阪都構想」*市政研究* 173、pp. 84-94、単著 2011 年 10 月
他 35 編

<著書>
『政治・空間・場所—「政治の地理学」にむけて [改訂版]』ナカニシヤ出版、単著 2013 年 10 月
- 10 その他 前任の退任に伴う選出(新任)

大阪市立大学大学院経営学研究科長・商学部長 略歴

- 1 氏 名 清田 匡 (きよた たくみ)
- 2 年 齢 58 歳(昭和 31 年生まれ)
- 3 専門分野 金融論
- 4 任 期 2 年間(平成 27 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日まで)
- 5 学 位 博士(商学) (大阪市立大学)
- 6 最終学歴 九州大学大学院経済学科博士課程 単位取得退学
- 7 職 歴 昭和 61 年 4 月 日本学術振興会特別研究員
昭和 62 年 4 月 大阪市立大学商学部助手
昭和 63 年 10 月 大阪市立大学商学部講師
平成 3 年 10 月 大阪市立大学商学部助教授
平成 13 年 4 月 大阪市立大学商学部・大学院経営学研究科 助教授
平成 14 年 4 月 大阪市立大学大学院経営学研究科・商学部 助教授
平成 15 年 10 月 大阪市立大学大学院経営学研究科・商学部 教授
平成 20 年 4 月～平成 21 年 3 月 教育研究評議員
平成 21 年 4 月～平成 22 年 3 月
大阪市立大学大学院経営学研究科副研究科長・商学部副学部長
平成 27 年 4 月～ 大阪市立大学大学院経営学研究科長・商学部長
- 8 主な業績(著書・論文)
著書(共著),,D Der genossenschaftliche Bankensektor in Japan ``mauke, amburg 出版、2005 年
著書(単著)『戦後ドイツ金融とリテール・バンキング --- 銀行の大衆化と金融商品の価格 ---』
勁草書房、2003 年
論文(単著)「信用による連合化と社会的結合 --- 尾高、Hardorp、Kolbinger の所説から --- (1)」
大阪市立大学経営学会『経営研究』第 65 巻第 3 号、2014 年 11 月、55-67 頁。
論文(単著)「銀行の役割としての協同と連合化」、太田雅晴編著『イノベーションで創る持続可能な社会』中央経済社、2013 年 11 月、139-152 頁
論文(単著)「地域金融と産業集積:地域金融の大阪モデル」、富澤修身編著『大阪新生へのビジネス・イノベーション --- 大阪モデル構築への提言 ---』
ミネルヴァ書房、2009 年 10 月、144-149 頁

大阪市立大学大学院経済学研究科長・経済学部長 略歴

- 1 氏 名 福原 宏幸(ふくはら ひろゆき)
- 2 年 齢 60歳(昭和29年生まれ)
- 3 専門分野 労働経済論
- 4 任 期 2年間(平成27年4月1日から平成29年3月31日まで)
- 5 学 位 修士(経済学)(大阪市立大学)
- 6 最終学歴 大阪市立大学大学院経済学研究科後期博士課程 単位取得退学
- 7 職 歴 昭和61年4月 大阪市立大学非常勤講師
昭和61年4月 三重短期大学非常勤講師
昭和62年4月 龍谷大学非常勤講師
昭和63年4月 日本学術振興会特別研究員
昭和63年4月 甲南大学非常勤講師
平成2年4月 花園大学非常勤講師
平成2年8月 大阪市政調査会主任研究員常勤嘱託
平成3年10月 大阪市立大学経済学部講師
平成4年10月 大阪市立大学経済学部助教授
平成12年4月 大阪市立大学経済学部教授
平成13年4月 大阪市立大学経済学部・大学院経済学研究科 教授
平成14年4月 大阪市立大学大学院経済学研究科・経済学部 教授
平成21年4月～平成22年3月
大阪市立大学大学院経済学研究科副研究科長・経済学部副学部長
平成27年4月～ 大阪市立大学大学院経済学研究科長・経済学部長
- 8 主な業績(著書・論文)
 - 著書(分担執筆) 『自治体セーフティネット—地域と自治体ができること』公人社、2014年
 - 著書(分担執筆) 『社会福祉学のフロンティア』有斐閣、2014年
 - 著書(分担執筆) 『脱・貧困のまちづくり—「西成特区構想」の挑戦』明石書店、2013年
 - 著書(共編著) 『21世紀ヨーロッパ福祉レジーム—アクティベーション改革の多様性と日本』
紘の森書房、2012年
 - 著書(編著) 『社会的排除／包摂と社会政策』法律文化社、2007年
 - 論文(単著) 「フランスにおける生活困窮者問題と中間的就労」、協同総総合研究所『厚生労働省 平成25年度セーフティネット支援対策等事業費補助金 社会福祉推進事業 「社会的事業者が取り組む就労準備事業から持続性のある中間的就労創出に向けた制度・支援に関する調査研究」報告書』(調査検討委員会委員長：福原宏幸)、2014年
 - 論文(単著) 「大阪における2つの健康格差調査—同和地区調査と大阪市民調査」、

厚生労働科学研究費補助金政策科学総合研究事業(政策科学推進事業)

『貧困層の健康と社会的排除についての実態調査と地域の社会医療のあり方についての研究』平成 23 年度総括研究報告書(研究代表：福原宏幸)、2013 年

論文(単著) 「日本社会の再生—社会的つながりと社会的連帯経済、そして社会福祉学の役割」

『Human Welfare』(関西学院大学人間福祉学部紀要)第 5 巻 1 号、2013 年

論文(単著) 「生活困窮者自立支援制度の支援フレームワークとその課題」

『協同組合研究誌にじ』642 号、2013 年

論文(共著) “Geographically-based discrimination is a social determinant of mental health in a deprived or stigmatized area in Japan: A cross-sectional study”, *Social Science & Medicine*, 75-6, 2012.

論文(単著) 「社会的排除／包摂と社会連帯経済—社会的承認論からのアプローチ—」

『福祉労働』137 号、2012 年

論文(単著) 「ワーキングプアに対する社会的排除の諸相—雇用・生活実態から雇用・

福祉レジームを検討する」『大分大学経済学論集』第 63 巻第 4 号、2011 年

大阪市立大学大学院法学研究科長・法学部長 略歴

- 1 氏 名 金澤 真理(かなざわ まり)
- 2 年 齢 47 歳(昭和 43 年生まれ)
- 3 専門分野 刑法
- 4 任 期 2 年間(平成 27 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日)
- 5 学 位 博士(法学)(東北大学)
- 6 最終学歴 東北大学大学院法学研究科 後期博士課程修了
- 7 職 歴 平成 9 年 5 月 東北大学法学部リサーチアシスタント
平成 10 年 4 月 山形大学人文学部講師
平成 11 年 9 月 山形大学人文学部助教授
平成 19 年 4 月 山形大学人文学部准教授
平成 22 年 4 月 大阪市立大学大学院法学研究科・法学部教授
平成 26 年 4 月 大阪市立大学大学院法学研究科副研究科長・法学部副学部長
平成 26 年 4 月～平成 27 年 3 月 教育研究評議員
平成 27 年 4 月～ 大阪市立大学大学院法学研究科長・法学部長
- 8 主な業績(著書・論文)
 - 著書(共著) 『21 世紀の刑事施設』日本評論社、2003 年
 - 著書(単著) 『中止未遂の本質』成文堂、2006 年
 - 論文(単著) 「未遂の理論構造と中止未遂」『理論刑法学の探究④』成文堂、2011 年
 - 著書(共著) 『〈市民〉と刑事法(第 3 版)』日本評論社、2012 年
 - 著書(共著) 『非拘禁的措置と社会内処遇の課題と展望』現代人文社、2012 年
 - 論文(単著) 「実行の着手判断における行為計画の意義」法學 75 卷 6 号、2012 年
 - 論文(単著) 「不真正不作為犯の未遂」『福井厚先生古稀祝賀論文集改革期の刑事法理論』法律文化社、2013 年
 - 論文(単著) Die japanische Strafvollzugsreform und die (Re-)Sozialisierung, Globalisierung und Sozialstaatsprinzip :Ein japanisch-deutsches Symposium, 2014
 - 論文(単著) 「財産上の利益に対する刑罰的保護に関する一考察」『川端博先生古稀祝賀論文集(下巻)』成文堂、2014 年
 - 論文(単著) 「ドイツの強制結婚禁止法」大阪市立大学法学雑誌第 60 卷 3=4 号創立 60 周年記念号(下)、2014 年

大阪市立大学大学院文学研究科長・文学部長 略歴

- 1 氏 名 小田中 章浩(おだなか あきひろ)
- 2 年 齢 56歳(昭和33年生まれ)
- 3 専門分野 演劇学・表象文化論
- 4 任 期 2年間(平成27年4月1日から平成29年3月31日まで)
- 5 学 位 博士(文学)
- 6 最終学歴 早稲田大学大学院文学研究科博士課程後期課程 単位取得退学
- 7 職 歴 平成 元年 4月 戸板女子短期大学英文科非常勤講師
平成 2年 4月 早稲田大学第一文学部助手
平成 4年 4月 早稲田大学第一文学部非常勤講師
平成 6年 4月 清泉女子大学非常勤講師
平成 6年 4月 日本大学農獣医学部非常勤講師
平成 7年 4月 岡山理科大学工学部応用化学科専任講師
平成 8年 4月 早稲田大学第二文学部非常勤講師
平成11年 4月 岡山理科大学工学部応用化学科助教授
平成15年 4月 大阪市立大学文学部非常勤講師
平成15年 4月 広島大学総合科学部非常勤講師
平成18年 4月 大阪市立大学大学院文学研究科・文学部助教授
平成19年 4月 大阪市立大学大学院文学研究科・文学部准教授
平成21年 4月 大阪市立大学大学院文学研究科・文学部教授
平成25年 4月 大阪市立大学大学院文学研究科副研究科長・文学部副学部長
平成27年 4月～ 大阪市立大学大学院文学研究科科長・文学部長
- 8 主な業績(著書・論文)
著書(単著)『現代演劇の地層 -フランス不条理劇生成の基盤を探る』ペリかん社、
2010年(2011年度日本演劇学会河竹賞受賞)
著書(単著)『フィクションの中の記憶喪失』世界思想社、2013年
著書(単著)『モダンドラマの冒険』和泉書院、2014年
論文(単著)“La Poésie dramatique face à la catastrophe”, Etudes de Langue et
Littérature Française (フランス語フランス文学研究), No.100, pp.169-185,
2012年

大阪市立大学大学院理学研究科長・理学部長 略歴

- 1 氏 名 保尊 隆享(ほそん たかゆき)
- 2 年 齢 60 歳(昭和 30 年生まれ)
- 3 専門分野 植物生理学
- 4 任 期 2 年間(平成 27 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日まで)
- 5 学 位 理学博士(東北大学)
- 6 最終学歴 東北大学大学院理学研究科 博士前期課程修了
- 7 職 歴 昭和 55 年 10 月 大阪教育大学教育学部助手
昭和 60 年 10 月 大阪市立大学理学部助手
平成 5 年 4 月 大阪市立大学理学部助教授
平成 12 年 10 月 大阪市立大学理学部教授
平成 13 年 4 月 大阪市立大学理学部・大学院理学研究科教授
平成 14 年 4 月 大阪市立大学大学院理学研究科・理学部教授
平成 21 年 10 月～平成 22 年 3 月 教育研究評議員
平成 22 年 4 月～平成 25 年 3 月
大阪市立大学大学院理学研究科副研究科長・理学部副学部長
平成 25 年 4 月～ 大阪市立大学大学院理学研究科長・理学部長
現在に至る
- 8 主な業績(著書・論文)
 - 原著論文(共著) 『Growth stimulation in inflorescences of an Arabidopsis tubulin mutant under microgravity conditions in space』 Plant Biol. 16(S-1), 91-96, 2014.
 - 著書(分担執筆) 『Cellulose: Structure and Properties, Derivatives and Industrial Uses』 Nova Science Publishers, 2010.
 - 総説(共著) 『Cortical microtubules are responsible for gravity resistance in plants』 Plant Signal. Behav. 5, 752-754, 2010.
 - 総説(共著) 『国際宇宙ステーション実験による植物の抗重力反応機構の解明』 生物工学 88, 292-295, 2010.
 - 総説(単著) 『The mechanism and significance of gravity resistance in plants』 J. Gravit. Physiol. 13, 97-100, 2006.
 - 著書(分担執筆) 『植物ホルモンの分子細胞生物学』 講談社, 2006
 - 総説(共著) 『Signal perception, transduction, and response in gravity resistance. Another graviresponse in plants』 Adv. Space Res. 36, 1196-1202, 2005.
 - 総説(単著) 『植物の抗重力反応ーシグナル受容, 変換・伝達, そして応答』 生物工学 83, 565-567, 2005.
 - 著書(分担執筆) 『新版植物ホルモンのシグナル伝達ー生理機能からクロストークへ』 秀潤社, 2004.
 - 著書(分担執筆) 『新訂 植物の生理』 放送大学教育振興会, 2004.

大阪市立大学大学院工学研究科長・工学部長 略歴

- 1 氏 名 日野 泰雄(ひの やすお)
- 2 年 齢 63 歳(昭和 26 年生まれ)
- 3 専門分野 都市計画・都市基盤計画
- 4 任 期 2 年間(平成 26 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日)
- 5 学 位 博士(工学)(大阪市立大学)
- 6 最終学歴 大阪市立大学大学院工学研究科土木工学専攻 修士課程修了
- 7 職 歴 昭和 52 年 4 月 大阪市立大学工学部助手
平成 3 年 4 月 大阪市立大学工学部講師
平成 9 年 4 月 大阪市立大学工学部助教授
平成 13 年 4 月 大阪市立大学工学部・大学院工学研究科教授
平成 14 年 4 月 大阪市立大学大学院工学研究科・工学部教授
平成 21 年 4 月～平成 24 年 3 月
大阪市立大学大学院工学研究科副研究科長・工学部副学部長
平成 24 年 4 月～ 大阪市立大学大学院工学研究科長・工学部長
現在に至る
- 8 主な業績(著書・論文)
著書(共著)『交通システム』国民科学社、1996 年、2003 年
著書(共著)『地区交通計画(土木学会編)』国民科学、1992 年
著書(共著)『交通安全学(大阪交通科学研究会編)』企業開発センター、2000 年
論文(共著)「協働型交通安全対策の活動事例の評価と課題に関する研究」土木計画学研究・論文集、
2007 年
論文(共著)「居住者ライフステージの変化に基づく住宅団地ライフサイクルのモデル化」
都市計画論文集、2008 年
論文(共著)「錯綜危険度からみた路側帯拡幅と中央線抹消施策の効果に関する研究」
交通工学研究発表会論文集、2009 年
論文(共著)「Quantify Benefits of Cycling Space Development in Jakarta」Journal of the Eastern
Asia Society for Transportation Studies, 2011 年
論文(共著)「児童生徒の自転車利用意識と交通安全教育の課題に関する調査研究」
土木計画学研究・論文集、2012 年
論文(共著)「The Comprehensive Evaluation of BRT System Based on Introduced Examples in
Major Cities of China」Proceedings of The 10th International Conference of
Eastern Asia Society for Transportation Studies、2013 年
論文(単著)「子どもの交通事故の特徴からみた安全教育の課題と今後の展望 ～ 自転車の危険行動
と意識を中心に～」交通安全教育、2014 年

論文(共著)「賑わいまちづくりに向けた高齢者支援のための新たなバスサービスの試みとその評価」交通工学論文集、2015年

大阪市立大学大学院医学研究科長・医学部長 略歴

- 1 氏 名 荒川 哲男(あらかわ てつお)
- 2 年 齢 64歳(昭和25年生まれ)
- 3 専門分野 消化器内科学
- 4 任 期 2年間(平成26年4月1日から平成28年3月31日)
- 5 学 位 博士(医学)(大阪市立大学)
- 6 最終学歴 大阪市立大学大学院医学研究科 修了
- 7 職 歴 昭和56年4月 大阪市立大学医学部助手
昭和62年10月 大阪市立大学医学部講師
平成2年2月 カリフォルニア大学アーバイン校医学部客員教授
平成5年1月 大阪市立大学医学部助教授
平成12年10月 大阪市立大学医学部教授
平成13年4月 大阪市立大学医学部・大学院医学研究科教授
平成14年4月 大阪市立大学大学院医学研究科・医学部教授
平成16年4月 大阪市立大学医学部附属病院副院長
平成22年1月 アリゾナ大学医学部客員教授
平成24年4月 大阪市立大学大学院医学研究科長・医学部長
平成26年5月 全国医学部長病院長会議 会長
現在に至る
- 8 主な業績(著書・論文)
 - 著書(単著) Learning skills for gastrointestinal endoscopy. Karger, Basel Switzerland, 2006.
 - 論文(共著) Tumor Necrosis Factor α Decreases Glucagon-Like Peptide-2 Expression by Up-Regulating G-Protein-Coupled Receptor 120 in Crohn Disease. Am J Pathol 2015 Jan;185(1):185-96.
 - 論文(共著) Usefulness of non-magnifying narrow-band imaging in screening of early esophageal squamous cell carcinoma: a prospective comparative study using propensity score matching. Am J Gastroenterol. 2014 Jun;109(6):845-54.
 - 論文(共著) Anti-tumour necrosis factor agents reduce non-steroidal anti-inflammatory drug-induced small bowel injury in rheumatoid arthritis patients. Gut 2014 Mar;63(3):409-14.
 - 論文(共著) Internal hypoechoic feature by EUS as a possible predictive marker for the enlargement potential of gastric GI stromal tumors. Gastrointest Endosc. 2012 Apr;75(4):731-8.

大阪市立大学大学院看護学研究科長 略歴

- 1 氏 名 小山田 浩子 (おやまだ ひろこ)
- 2 年 齢 63歳(昭和27年生まれ)
- 3 専門分野 母性看護学
- 4 任 期 2年間(平成27年4月1日から平成29年3月31日まで)
- 5 学 位 博士(医学)(大阪大学)
- 6 最終学歴 聖路加看護大学衛生看護学部
- 7 職 歴 昭和49年4月 済生会吹田病院助産婦
昭和51年4月 淀川キリスト教病院助産婦
～昭和58年9月
昭和55年4月 愛仁会看護専門学校非常勤講師
昭和58年10月 大阪府母子保健総合医療センター助産婦
～平成3年3月
昭和63年4月 大阪府立助産婦学院非常勤講師
平成3年4月 大阪大学医療技術短期大学部講師
～平成5年10月 大阪大学医学部保健学科看護学専攻講師
～平成10年3月
平成10年4月 大阪市立大学看護短期大学部教授
平成16年4月 大阪市立大学医学部・看護短期大学部教授
平成16年4月～平成18年3月 教育研究評議員
平成20年4月 大阪市立大学大学院看護学研究科教授
平成25年4月 大阪市立大学大学院看護学研究科副研究科長
平成27年4月 大阪市立大学大学院看護学研究科長

8 主な業績(著書・論文)

- 著書(共著) 『母子看護学；母性看護技術Ⅰ』 廣川書店、2006年
- 著書(共著) 『被災地での生活と医療と看護』 かもがわ出版、2011年
- 著書(共著) 『クリニカルナーシングガイド 糖尿病の妊娠・出産に際しての治療と看護』
メディカ出版、1996年
- 論文(共著) 「母子保健教室参加妊婦の最関心事と対児感情に関する研究」
大阪母性衛生学会誌、2014年
- 論文(共著) 「妊婦健診時の指導後における妊婦の能動的行動と最関心事に関する研究」
大阪母性衛生学会誌、2013年
- 論文(共著) 「流産経験妊婦の胎児への声かけと外来受診時の家族関係に関する研究」
大阪母性衛生学会誌、2012年
- 論文(共著) 「非喫煙妊婦の受動喫煙と関心事に関する研究」 大阪母性衛生学会誌、2011年

大阪市立大学大学院生活科学研究科長・生活科学部長 略歴

- 1 氏 名 西川 禎一(にしかわ よしかず)
- 2 年 齢 60 歳(昭和 29 年生まれ)
- 3 専門分野 食・健康科学講座 環境健康科学分野
- 4 任 期 2 年間(平成 26 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日)
- 5 学 位 獣医学修士 (北海道大学)
博士(農学)(大阪府立大学)
- 6 最終学歴 大阪府立大学大学院農学研究科 修了
- 7 職 歴 昭和 60 年 4 月 大阪市立環境科学研究所研究員
平成 7 年 4 月 大阪市立環境科学研究所研究主任
平成 11 年 4 月 大阪市立大学生活科学部助教授
平成 13 年 4 月 大阪市立大学生活科学部・大学院生活科学研究科助教授
平成 14 年 4 月 大阪市立大学大学院生活科学研究科・生活科学部助教授
平成 17 年 4 月 大阪市立大学大学院生活科学研究科・生活科学部教授
平成 24 年 4 月～平成 26 年 3 月
大阪市立大学教育研究評議員
平成 26 年 4 月～ 大阪市立大学大学院生活科学研究科長・生活科学部長
現在に至る
- 8 主な業績(著書・論文)
著書(共著)『カット野菜品質・衛生管理ハンドブック』サイエンスフォーラム、2009 年
著書(共著)『Recent Advances on Model Hosts (Adv Exp Med Biol 710)』
Springer Science, 2012
著書(編著)『マスター食品衛生学』建帛社、2010 年
論文(共著)『Influence of oral supplementation with sesamin on longevity of
Caenorhabditis elegans and the host defense』Eur. J. Nut., 2014
論文(共著)『Mechanism underlying prolongevity induced by bifidobacteria in
Caenorhabditis elegans』Biogerontology, 2013
論文(共著)『Specific properties of enteropathogenic Escherichia coli strains isolated
from diarrheal patients: comparison with the strains from foods and fecal
specimens of cattle, pigs, healthy carriers in Osaka City, Japan』Appl.
Environ. Microbiol, 2013

大阪市立大学大学院創造都市研究科長 略歴

- 1 氏 名 柏木 宏(かしわぎ ひろし)
- 2 年 齢 61 歳(昭和 28 年生まれ)
- 3 専門分野 経営学(NPO マネジメント)
- 4 任 期 2 年間(平成 26 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日)
- 5 学 位 学士(文学)(同志社大学)
- 6 最終学歴 ラトガース大学労働研究科修士課程
- 7 職 歴 昭和 58 年 6 月 日系福祉権擁護協会
昭和 60 年 4 月 日本太平洋資料ネットワーク理事
平成 6 年 10 月 日本太平洋資料ネットワーク理事長
平成 15 年 4 月 大阪市立大学大学院創造都市研究科教授
平成 26 年 4 月 大阪市立大学大学院創造都市研究科長
現在に至る
- 8 主な業績(著書・論文)
著書(単著)『アメリカの外国人労働者』明石書店、1991 年
著書(共著)『みんながマイノリティ』現代企画室、1992 年
著書(単著)『企業経営と人権：アメリカに学ぶ社会貢献と NPO』解放出版社、1993 年
著書(共著)『アメリカのなかの日本企業』日本評論社、1994 年
著書(編著)『災害ボランティアと NPO：アメリカ最前線レポート』朝日新聞社、1995 年
著書(単著)『ボランティア活動を考える：アメリカの事例から』岩波書店、1996 年
著書(編著)『アメリカで仕事体験：NPO インターンシップの魅力』アルク、1998 年
著書(共著)『NPO 時代の幕開け：アメリカの経験に学ぶ労働運動と NPO』第一書林、1998 年
著書(単著)『アメリカ労働運動の挑戦：労働組合と NPO の世直し作戦』労働大学、1999 年
著書(単著)『アメリカにおけるセクシュアル・ハラスメント』解放出版社、1999 年
著書(共著)『アメリカの NPO：日本社会へのメッセージ』第一書林、2000 年
著書(共著)『共生社会の創造と NPO』明石書店、2003 年
著書(単著)『NPO マネジメントハンドブック』明石書店、2004 年
著書(単著)『指定管理者制度と NPO』明石書店、2007 年
著書(単著)『NPO と政治』明石書店、2008 年
著書(共著)『創造経済と都市地域再生』大阪公立大学共同出版会、2011 年
著書(共著)『創造経済と都市地域再生 2』大阪公立大学共同出版会、2012 年

大阪市立大学医学部附属病院長 略歴

- 1 氏 名 石河 修(いしこ おさむ)
- 2 年 齢 67 歳(昭和 23 年生まれ)
- 3 専門分野 女性病態医学(産科婦人科学)
- 4 任 期 2 年間(平成 26 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日まで)
- 5 学 位 博士(医学)(大阪市立大学)
- 6 最終学歴 大阪市立大学医学部卒業
- 7 職 歴 昭和 55 年 4 月 大阪市立大学医学部助手
昭和 62 年 4 月 大阪市立大学医学部講師
平成 5 年 4 月 大阪市立大学医学部助教授
平成 13 年 4 月 大阪市立大学医学部・大学院医学研究科助教授
平成 14 年 4 月 大阪市立大学大学院医学研究科・医学部教授
平成 18 年 4 月 大阪市立大学医学部附属病院副院長
平成 22 年 4 月 大阪市立大学大学院医学研究科長・医学部長
平成 24 年 4 月 公立大学法人大阪市立大学理事兼大阪市立大学医学部附属病院長
現在に至る
- 8 主な業績(著書・論文)
 - 論文(共著) Anemia-inducing substance from plasma of patients with advanced malignant neoplasms. *Cancer Res.* 55:3623-3628. 1995
 - 論文(共著) Anemia-inducing substance (AIS) in advanced cancer: inhibitory effect of AIS on the function of erythrocytes and immunocompetent cells. *Jpn J Cancer Res.* 78:596-606. 1997
 - 論文(共著) Elimination of anemia-inducing substance by cyclic plasma perfusion of tumor-bearing rabbits. *Clin Cancer Res.* 5(9):2660-5. 1999
 - 論文(共著) Multiple organ failure of tumor-bearing rabbits in cancer cachexia is caused by apoptosis of normal organ cells. *Int J Oncol.* 34(1):61-7. 2009
 - 論文(共著) Mitotic arrest deficiency 2 induces carcinogenesis in mucinous ovarian tumors. *Oncol Lett.* 3(2):281-286. 2012